

# 新城市民病院改革プラン 点検評価・提言書

平成23年3月17日

新城市民病院改革プラン評価委員会

## 目 次

はじめに	1
1 平成21年度改革プラン実施状況に対する評価結果	2
1) 改革プラン評価結果集計表	2
2) 改革プラン評価結果一覧表	3
2 新城市民病院改革プランに対する提言	10
1) 収入増加・確保対策	10
2) 経費削減・抑制対策	11
3) 医療の質・患者サービスの向上	11
4) 遊休施設の活用	13
5) 病診・病病連携	13
委員名簿及び委員会開催経過	14

## はじめに

新城市民病院は、平成18年度当初に医師数が激減したことで、これまで果たしてきた地域の基幹病院としての大きな役割である救急医療の受入制限などの医療機能低下や入院患者減少に伴う経営悪化が懸念された。

そこで、危機的状況から脱却するため、平成18年5月に「常勤医師確保と医師の定着化」をはじめ5つの柱を掲げた経営改善アクションプランを作成し、改善の取組を進めてきた。さらに、平成21年3月には、総務省の公立病院改革ガイドラインに基づき改革プランを作成し、経営の効率化を進めている。

これまでの取組の中で、経営状況を見ると経常損失が徐々にではあるが確実に減少しており一定の効果が表れていると評価できる。しかしながら、赤字であることに変わりはなく、医療機能の向上についても平成17年度実績まで回復している診療科も見受けられるが、救急患者の受入などまだまだ市民の期待に応えられるところまでには回復していない。

こうした状況の中、平成22年7月に新城市民病院改革プラン評価委員会を設置し、平成21年度改革プラン実施状況の評価と平成23年度に実施すべく改革プランの重点取組について、3回の委員会を開催し協議を重ねてきた。

平成21年度改革プラン実施状況の評価については、評価結果集計表及び評価結果一覧表としてまとめているが、そのなかで、「地域住民及び患者のニーズの把握」や「休床病棟の活用」など、特に評価の低い取り組み項目については、早急に何らかの対応策を立て実行すべきである。

今後、市民病院が継続的に東三河北部医療圏の地域医療を担っていくためには、「市民病院が地域住民を支えるだけでなく、地域住民も市民病院を支える。」「地域住民とともに地域医療を考えていく。」という共通認識が重要である。そのためには、市民病院をどのような病院にしていくのか、新城市民病院と地域住民とが情報を共有しながら、共通の理解のもと目標を立て、その目標に向かって協力していくことが望まれる。

本報告書は、平成21年度改革プラン実施状況の点検評価結果とともに平成23年度重点取組項目についての提言を取りまとめたものである。この報告書を新城市民病院改革プランに付帯することで改革プランの充実を切望する。

平成23年3月17日

新城市民病院改革プラン評価委員会  
委員長 菊地勝昭

# 1 平成21年度改革プラン実施状況に対する評価結果

## 1) 改革プラン評価結果集計表

評価基準

S：かなり成果が上がっている A：成果が上がっている B：どちらともいえない

C：あまり成果が上がっていない D：ほとんど成果が上がっていない

評価結果（32項目）

S評価：0項目(0%) A評価：9項目(28.1%) B評価：19項目(59.3%)

C評価：4項目(12.5%) D評価：0項目(0%)

項 目	総合評価
《1 収入増加・確保対策》	
1) 患者一人当たり診療収入の増	A
2) 診療報酬の適正算定	B
3) 特別室の改修	B
4) 専門外来の開設	B
5) 健診センターの充実	A
6) 未収金対策の強化	B
7) 訪問リハビリの充実	B
8) PR活動の推進	B
9) 回復期リハビリ病棟の開設	B
《2 経費削減・抑制対策》	
1) 公的資金補償金免除繰上償還	A
2) 人件費の削減	B
3) 委託料及び賃借料の削減	B
4) 薬品費及び検査試薬代の削減	B
5) 光熱水費の削減	A
6) 修繕費の削減	B
《3 医療の質・患者サービスの向上》	
1) 医師確保	B
2) クリニカルパスの推進	A
3) 7対1看護体制の確保	A
4) 市民ボランティア活動の推進	A
5) 各種指導の充実	B
6) 地域住民及び患者のニーズの把握	C
7) 医療安全管理の推進	A
8) 医療看護相談体制の充実	B
9) 職員の育成	B
10) その他	B
《4 遊休施設の活用》	
1) 休床病棟の活用	C
2) 看護師宿舎の活用	C
《5 病診・病病連携》	
1) 地域連携クリニカルパスの推進	B
2) 開業医との連携	B
3) 介護保険施設、訪問看護ステーション等との連携	A
4) 検査センター機能の充実	B
5) 地域医療連携システムの構築	C